

まち・ひと・しごと創生総合戦略

検証報告書

平成28年12月

天童市

まち・ひと・しごと創生総合戦略検証報告

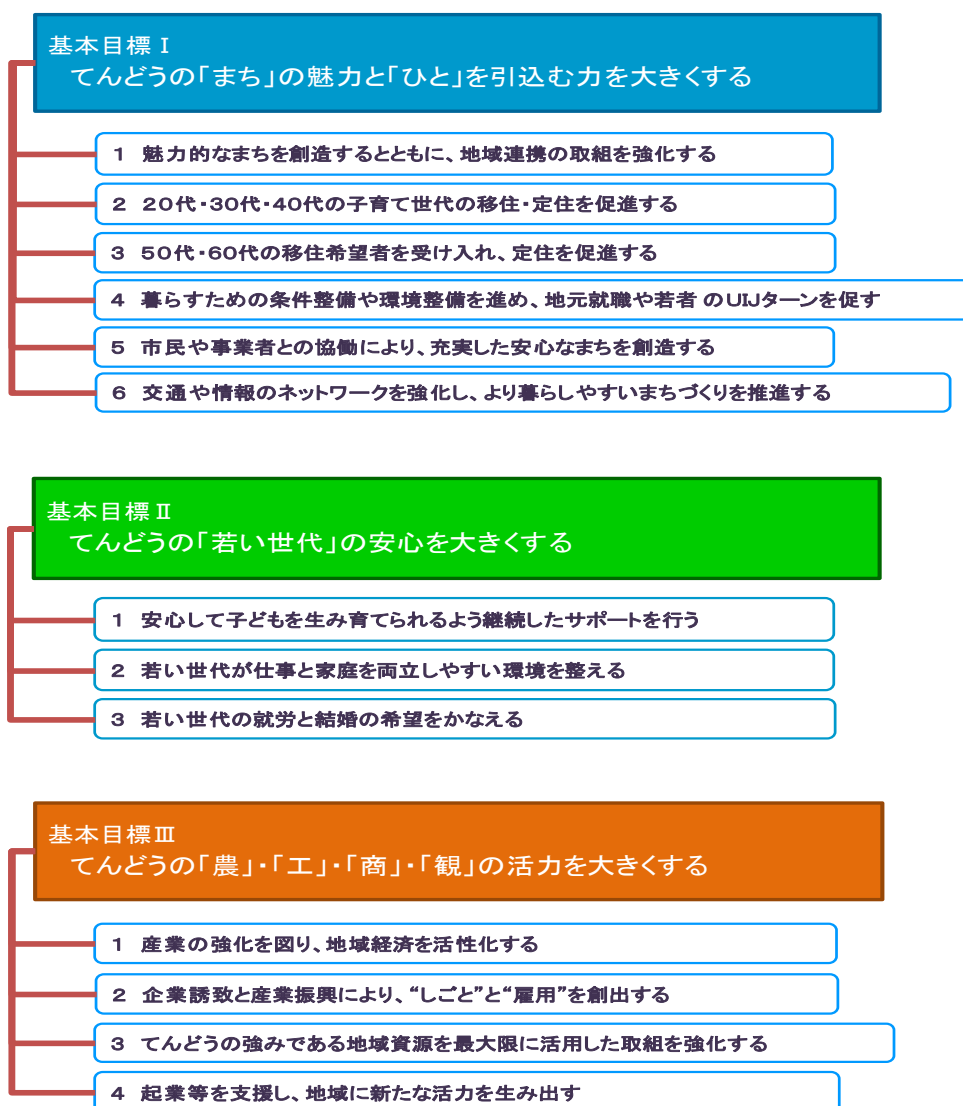
1 まち・ひと・しごと創生総合戦略

天童市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、人口減少問題の克服や地域経済の活性化などを目的とし、その実現に向けて3つの基本目標を掲げ、平成28年2月に策定しました。

計画期間を平成27年度から平成31年度の5年間と定め、PDCAサイクルにより見直しを図りながら推進するとしています。

位置付けとしては、市総合計画の将来像の実現に大きく関わるものとなってくるため、平成29年度に策定を予定している次期総合計画に包含していくものとしします。

2 まち・ひと・しごと創生総合戦略の体系図



3 課題を克服するための施策の方向性

● 人口減少と地域経済縮小の克服

- (1) 若年層の人口流出の歯止めと人口流入を促進する。

本市の人口は、平成17(2005)年をピークに減少に転じています。特に、大学への進学又は就職時における若年層の人口流出が多く、その後本市に戻ってくる割合が少ない傾向が続いています。このため、地域経済の活性化や魅力ある職場の創出などの本市帰還のための対策を実施し、若年層の人口流出の歯止めと人口流入の促進を図る必要があります。

- (2) 若い世代の就労・結婚・子育ての希望を実現する。

本市の平成22(2010)年における人口構成は、年少人口(0~14歳)が13.9%、生産年齢人口(15~64歳)が61.8%、老年人口(65歳以上)が24.3%となっており、今後ますます少子高齢化が進展すると予測されています。こうしたことから、若い世代の就労の場を確保し、安心して結婚と子育てができる環境を整えるために、企業誘致などによる就労機会の拡大と充実、若者の出会いの場の創出、子育てに関する多面的な支援や環境整備などを行い、若い世代の就労・結婚・子育ての希望を実現する必要があります。

- (3) 地域の特性に即して地域課題を解決する。

人々の定住を図っていくためには、住環境や生活環境を充実させ、安心・安全で魅力あるまちを創造しなければなりません。そのために、地域の変化に柔軟に対応し、特性に即しながら、地域が抱える課題を解決していく必要があります。

● まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

地方創生は「ひと」が中心であり、「ひと」が「しごと」を作り、「まち」を作るという流れを確かなものとし、現在の課題を解決して好循環に向かわせなければなりません。

本市に、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立し、「まち」の活力を高めることが重要です。本市への新たな人の流れを生み出し、安心して生活を営み、子どもを生み育てられる社会環境を作り出すことを目指し、取り組んでいく必要があります。

4 総合戦略の検証

基本目標Ⅰ

てんどうの「まち」の魅力と「ひと」を引き込む力を大きくする

基本目標の実現のために、この「まち」に住む人の活力を大きくし、広域連携を図りながら、交流人口の拡大を図ります。また、住む人や移住を考える人が、より安全・安心で住みやすいまちを実現するために、子育て環境の充実や生活環境・住環境の整備を行います。

この分野においては、24項目の指標を掲げ各施策の効果を評価しています。平成27年度実績の評価は、A評価が19項目、B評価が2項目、D評価が1項目、平成28年度からの実施予定が2項目となっています。また、A評価のうち8項目は目標値を上回る実績となっています。

基本目標Ⅰは、交流人口の拡大、定住・移住人口の増加、住みやすいまちの実現、子育て環境・生活環境・住環境の充実を目標としており、観光客や定住者が増加している指標の実績からもほぼ順調に進んでいると評価できます。

ただし、移住の分野は、まだ実績数値そのものが高くないため、今後さらに力を注いでいく必要があります。

基本目標Ⅱ

てんどうの「若い世代」の安心を大きくする

基本目標の実現のために、子どもを安心して生み、育てることのできる環境の充実を図るとともに、それぞれの学校が特色ある取組を行うことで、教育力の向上を目指します。また、出会いの創出や雇用環境の充実など、結婚につながる取組を強化し、人口の維持に努めます。

この分野においては、16項目の指標を掲げ各施策の効果を評価しています。平成27年度実績の評価は、A評価が13項目、B評価が2項目、平成28年度からの実施予定が1項目となっています。また、A評価のうち4項目は目標値を上回る実績となっています。

基本目標Ⅱは、子育てや教育環境の充実、人口維持を目的とした出会いの創出、雇用環境の充実などを目標としており、出生数や婚姻数、従業者数が増加している指標の実績からもほぼ順調に進んでいると評価できます。

子育てや教育、結婚という面は、取り巻く環境の変化に合わせてサービスや支援の方法等を適切なものとなるよう配慮していく必要があると考えます。そのため、随時見直しを図りながら各施策を推進していきます。

基本目標Ⅲ

てんどうの「農」・「工」・「商」・「観」の活力を大きくする

基本目標の実現のために、地域経済の活性化を図り、競争力を高めることで、体力のある地域経済を確立し、「しごと」を生み出し、「ひと」が集まる「まち」を創造します。また、起業支援などにより、「まち」に新しい活力を生み出します。

この分野においては、18項目の指標を掲げ各施策の効果を評価しています。平成27年度実績の評価は、A評価が15項目、B評価が1項目、平成28年度からの実施予定が2項目となっています。また、A評価のうち8項目は目標値を上回る実績となっています。

基本目標Ⅲは、定住人口の増加や産業の活性化などによりまちの活力向上させることを目標としており、製造品出荷額、商品販売額及び観光客の増加や、工業団地の計画的な整備と雇用創出の指標の実績からもほぼ順調に進んでいると評価できます。

ただし、農業の分野では農家戸数や就業人口が減少しており、時代に合わせた新たな農業の在り方を模索していく必要があります。

地域経済と人とまちは常に密接な関係にあることから、創意と工夫により天童の発展に尽力していきます。

5 まとめ

基本目標Ⅰ・Ⅱ・Ⅲともほぼ順調に推移しているため、今回は総合戦略の見直しを行わず、人口ビジョンに掲げる2060年（平成72年）における人口を57,000人以上に維持するという目標の実現のため、各施策を推進していきます。

I てんどうの「まち」の魅力と「ひと」を引き込む力を大きくする

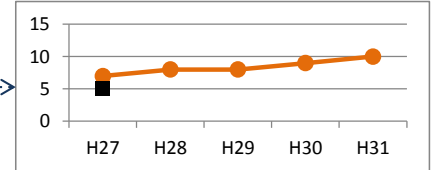
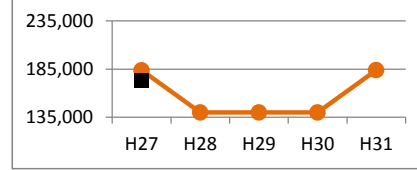
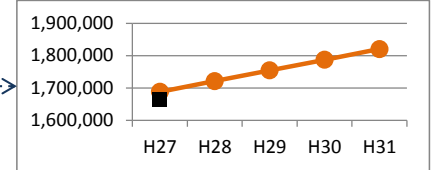
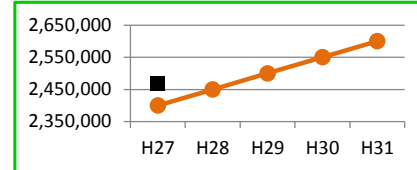
数値目標〔基準値:62,200人(平成27年7月末時点)〕

平成31年における人口:61,100人以上 (平成28年3月末:62,086人)

| 重要事業評価指標(KPI) | 単位 | H27目標 | H27実績 | 達成度 |
|---------------|----|-------|-------|-----|
|---------------|----|-------|-------|-----|

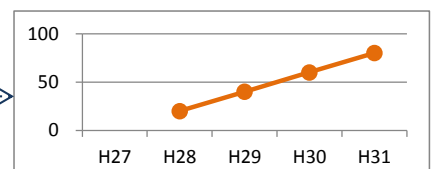
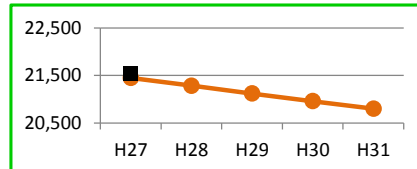
● 魅力的なまちを創造するとともに、地域連携の取組を強化する

| | | | | |
|------------------------|---|-----------|-----------|---|
| 観光客の人数 | 人 | 2,400,000 | 2,468,576 | A |
| 昼間滞在人口 | 人 | 1,688,000 | 1,662,500 | A |
| 本市で開催するホームタウンスポーツの集客数 | 人 | 183,810 | 172,873 | A |
| 広域連携により開催する市PRイベント開催回数 | 回 | 7 | 5 | B |



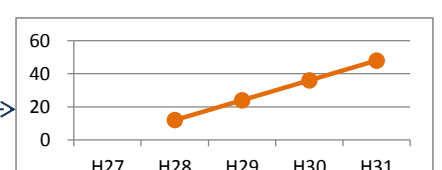
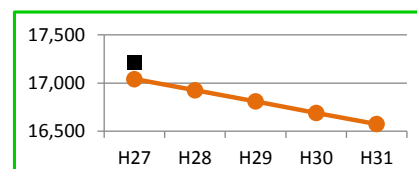
● 20代・30代・40代の子育て世代の移住・定住を促進する

| | | | | |
|----------------------------|---|--------|--------|---|
| 20代~40代の人口 | 人 | 21,450 | 21,529 | A |
| 移住の取組による20代~40代の人口移住者数(累計) | 人 | - | - | - |



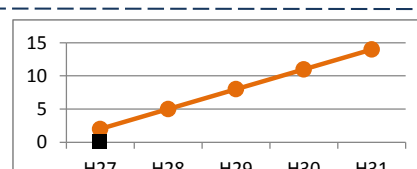
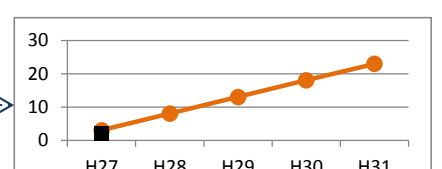
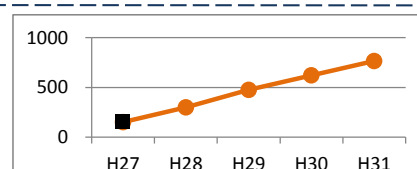
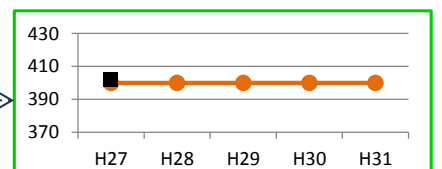
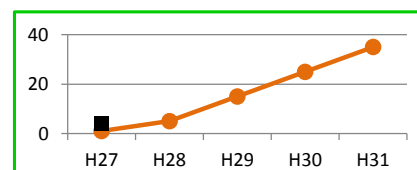
● 50代・60代の移住希望者を受け入れ、定住を促進する

| | | | | |
|--------------------------|---|--------|--------|---|
| 50代~60代の人口 | 人 | 17,040 | 17,210 | A |
| 移住の取組による50代~60代の移住者数(累計) | 人 | - | - | - |



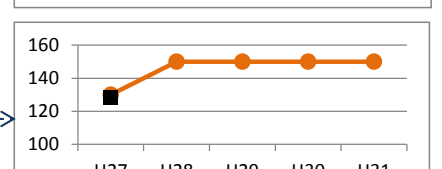
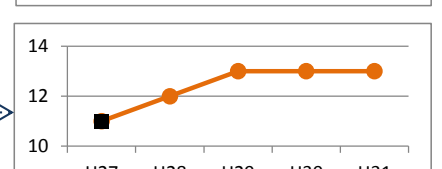
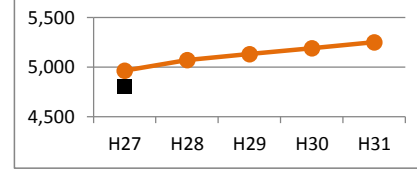
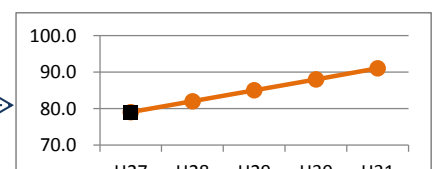
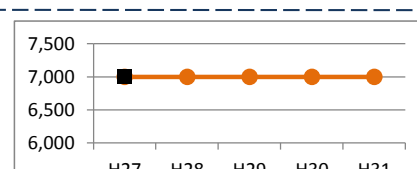
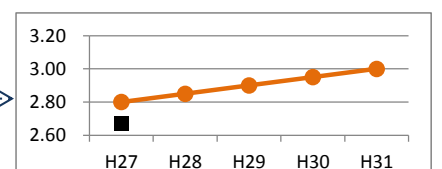
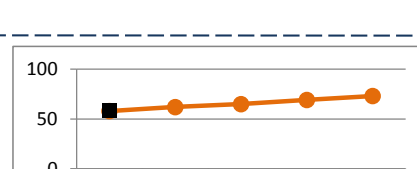
● 暮らすための条件整備や環境整備を進め、地元就職や若者のUIJターンを促す

| | | | | |
|-----------------------|---|-----|-----|---|
| UIJターン相談件数(累計) | 件 | 1 | 4 | A |
| 20~25歳の転入者数 | 人 | 400 | 402 | A |
| 宅地整備・供給件数(累計) | 件 | 151 | 151 | A |
| 空き家バンクの登録件数(累計) | 件 | 3 | 2 | B |
| 空き家バンク利用による契約締結件数(累計) | 件 | 2 | 0 | D |



● 市民や事業者との協働により、充実した安心なまちを創造する

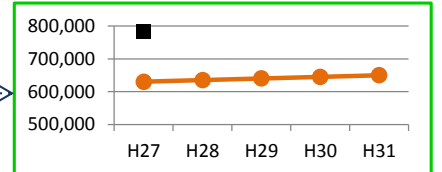
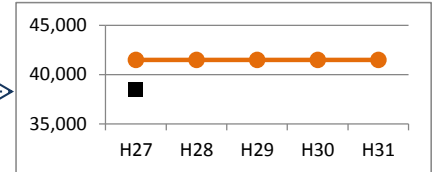
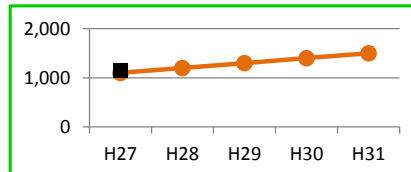
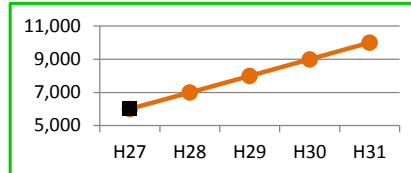
| | | | | |
|------------------|----|-------|-------|---|
| 市民一人当たりの公民館の利用回数 | 回 | 2.80 | 2.67 | A |
| いきいきサロン運営数 | 団体 | 58 | 58 | A |
| 住宅の耐震化率 | % | 79.0 | 79.0 | A |
| 食料の備蓄数 | 食 | 7,000 | 7,000 | A |
| 自主防災会連絡会組織数 | 組織 | 11 | 11 | A |
| 公衆街路灯設置数(防犯灯を含む) | 灯 | 4,963 | 4,805 | A |
| 交通安全教室の開催回数 | 回 | 130 | 128 | A |



| 重要事業評価指標 (KPI) | 単位 | H27目標 | H27実績 | 達成度 |
|----------------|----|-------|-------|-----|
|----------------|----|-------|-------|-----|

● 交通や情報のネットワークを強化し、より暮らしやすいまちづくりを推進する

| | | | | |
|-----------------|---|---------|---------|---|
| 予約制乗合タクシーの利用者数 | 人 | 6,000 | 6,023 | A |
| 市営バスの利用者数 | 人 | 41,500 | 38,498 | A |
| 市メール配信システムの登録者数 | 人 | 1,100 | 1,146 | A |
| 市ホームページへのアクセス件数 | 件 | 630,000 | 782,995 | A |



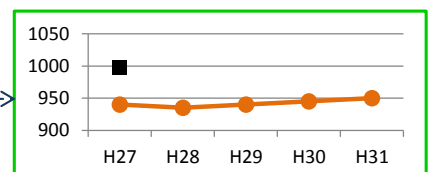
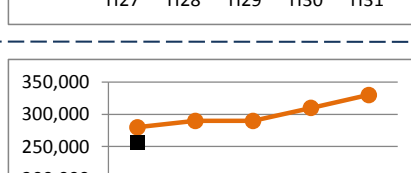
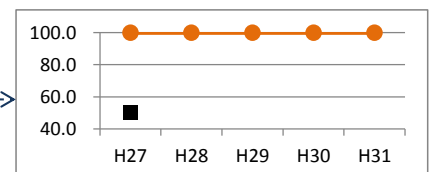
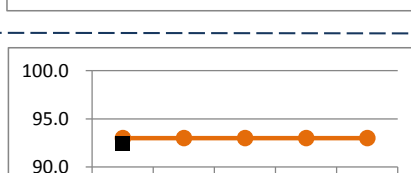
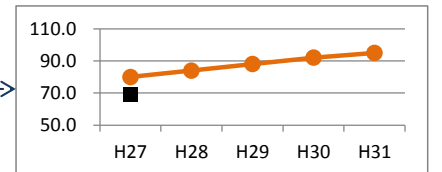
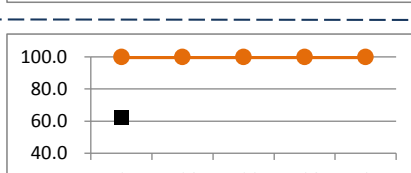
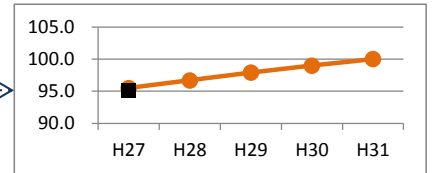
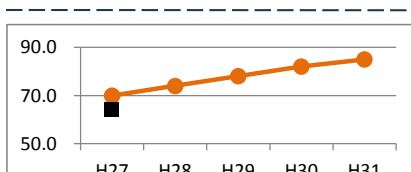
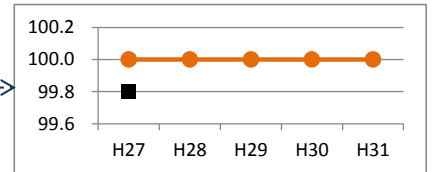
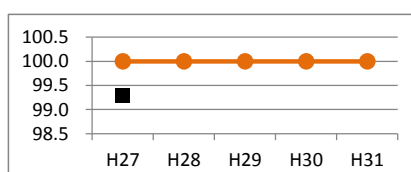
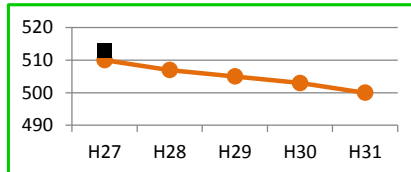
Ⅱ てんどうの「若い世代」の安心を大きくする

数値目標〔基準値:1.62(平成26年)〕
平成31年における合計特殊出生率:1.67以上
 (平成27年度:1.52)

| 重要事業評価指標 (KPI) | 単位 | H27目標 | H27実績 | 達成度 |
|----------------|----|-------|-------|-----|
|----------------|----|-------|-------|-----|

● 安心して子どもを産み育てられるよう継続したサポートを行う

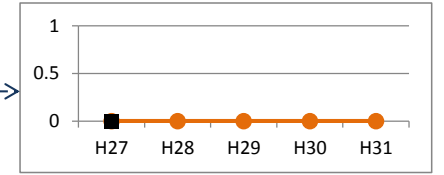
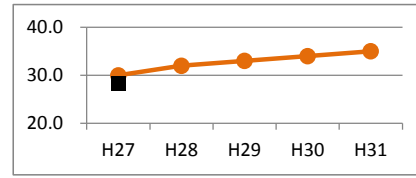
| | | | | |
|-------------------------------|---|---------|---------|---|
| 出生数 | - | 510 | 513 | A |
| 妊婦健康診査受診率 | % | 100 | 99.8 | A |
| 乳幼児健診受診率 | % | 100 | 99.3 | A |
| 予防接種率(定期の予防接種) | % | 95.5 | 95.2 | A |
| ロタウィルス予防接種率(任意の予防接種) | % | 70.0 | 64.1 | A |
| 中学3年生のインフルエンザ予防接種率(任意の予防接種) | % | 80.0 | 68.8 | A |
| 標準学力検査の各学年・各教科偏差値51以上の割合(小学校) | % | 100 | 62.5 | B |
| 標準学力検査の各学年・各教科偏差値51以上の割合(中学校) | % | 100 | 50.0 | B |
| 各学校の学校評価における児童生徒・保護者の満足度 | % | 93.0以上 | 92.4 | A |
| ファミリー・サポート・センター登録会員数 | 人 | 940 | 997 | A |
| 子育て未来館げんキッズ利用者数 | 人 | 280,000 | 255,727 | A |



| 重要事業評価指標 (KPI) | 単位 | H27目標 | H27実績 | 達成度 |
|----------------|----|-------|-------|-----|
|----------------|----|-------|-------|-----|

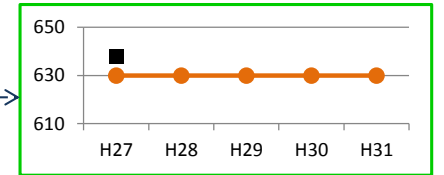
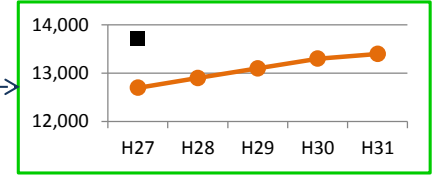
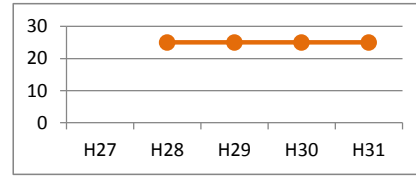
● 若い世代が仕事と家庭を両立しやすい環境を整える

| | | | | |
|-------------|---|------|------|---|
| 認可保育所待機児童数 | 人 | 0 | 0 | A |
| 放課後児童クラブ利用率 | % | 30.0 | 28.3 | A |



● 若い世代の就労と結婚の希望をかなえる

| | | | | |
|-------------------|---|--------|--------|---|
| 従業者数 | 人 | 12,700 | 13,711 | A |
| 雇用促進助成事業による正規雇用者数 | 人 | - | - | - |
| 婚姻数(婚姻届数) | 組 | 630 | 638 | A |



Ⅲ てんどうの「農」・「工」・「商」・「観」の活力を大きくする

数値目標〔基準値:77億1,927万円(平成26年度決算)〕

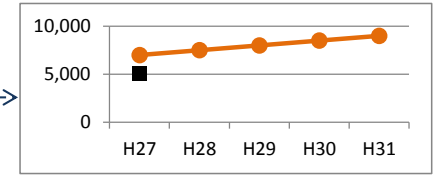
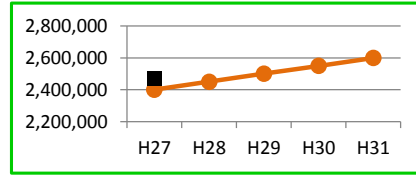
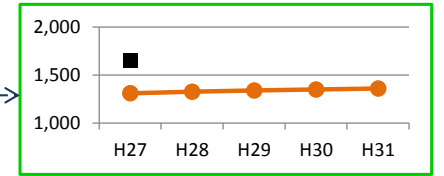
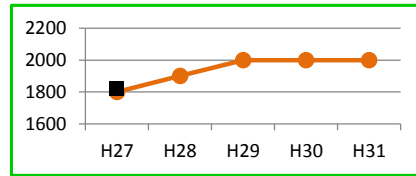
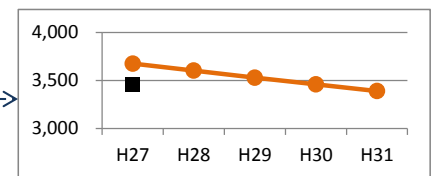
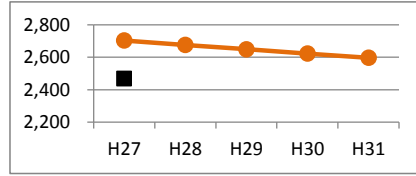
平成31年における市税の歳入:77億8,700万円以上

(平成27年度決算:80億9,392万円)

| 重要事業評価指標 (KPI) | 単位 | H27目標 | H27実績 | 達成度 |
|----------------|----|-------|-------|-----|
|----------------|----|-------|-------|-----|

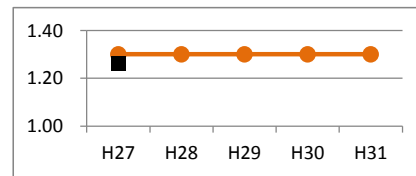
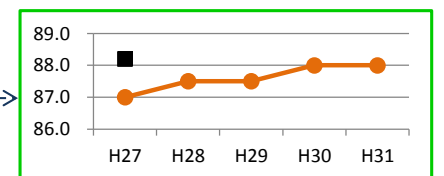
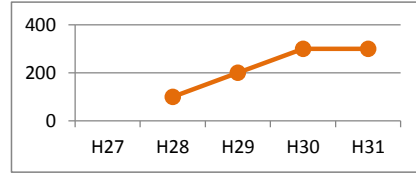
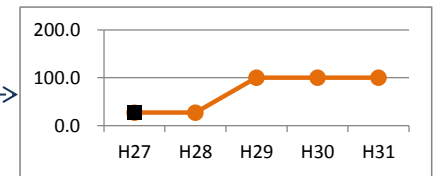
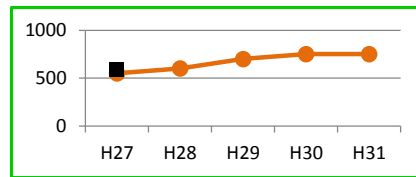
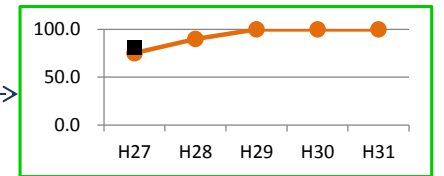
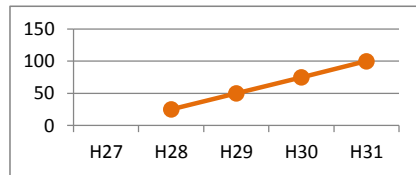
● 産業の強化を図り、地域経済を活性化する

| | | | | |
|---------|----|-----------|-----------|---|
| 農家戸数 | 戸 | 2,703 | 2,467 | A |
| 農業就業人口 | 人 | 3,675 | 3,459 | A |
| 製造品出荷額 | 億円 | 1,800 | 1,820 | A |
| 商品販売額 | 億円 | 1,310 | 1,650 | A |
| 観光客の人数 | 人 | 2,400,000 | 2,468,576 | A |
| 外国人宿泊者数 | 人 | 7,000 | 4,999 | B |



● 企業誘致と産業振興により、“しごと”と“雇用”を創出する

| | | | | |
|----------------|---|------|------|---|
| 企業誘致による新規雇用者数 | 人 | - | - | - |
| 荒谷西工業団地分譲率 | % | 75 | 81 | A |
| 荒谷西工業団地従業者数 | 人 | 550 | 586 | A |
| 天童インター産業団地分譲率 | % | 27.0 | 27.0 | A |
| 天童インター産業団地従業者数 | 人 | - | - | - |
| 高校卒業者の地元定着率 | % | 87.0 | 88.2 | A |
| 有効求人倍率 | - | 1.30 | 1.26 | A |



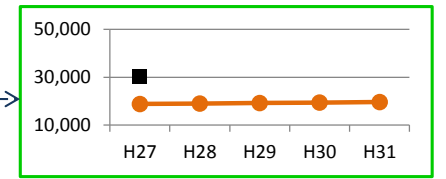
| 重要事業評価指標(KPI) | 単位 | H27目標 | H27実績 | 達成度 |
|---------------|----|-------|-------|-----|
|---------------|----|-------|-------|-----|

● てんどうの強みである地域資源を最大限に活用した取組を強化する

| | | | | |
|------------|---|---------|------|---|
| ふるさと納税申込件数 | — | 全国10位以内 | 全国2位 | A |
|------------|---|---------|------|---|

| | | | | |
|-----------|---|---------|------|---|
| ふるさと納税寄附額 | — | 全国10位以内 | 全国3位 | A |
|-----------|---|---------|------|---|

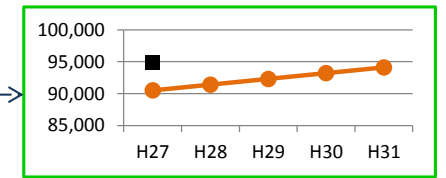
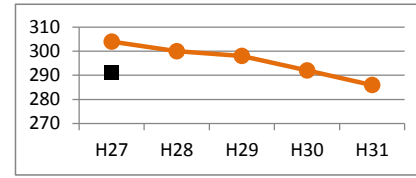
| | | | | |
|--------|----|--------|--------|---|
| 将棋駒出荷額 | 万円 | 18,800 | 30,120 | A |
|--------|----|--------|--------|---|



● 起業等を支援し、地域に新たな活力を生み出す

| | | | | |
|--------|---|-----|-----|---|
| 認定農業者数 | 人 | 304 | 291 | A |
|--------|---|-----|-----|---|

| | | | | |
|--------|----------------|--------|--------|---|
| 店舗販売面積 | m ² | 90,500 | 94,823 | A |
|--------|----------------|--------|--------|---|



A評価・・・H27目標値に対する達成率が75%以上
 B評価・・・H27目標値に対する達成率が50%以上75%未満
 C評価・・・H27目標値に対する達成率が25%以上50%未満
 D評価・・・H27目標値に対する達成率が25%未満